

平成30年度 藤枝市国際友好協会 総会・交流会

5月12日〈土〉文化センターにて総会が開催されました。平成30年度の事業計画案・予算案が承認されました。総会終了後には、国際ことば学院日本語学校・静岡産業大学の留学生を迎え、会員の皆様と一緒にランチパーティーを行いました。学生によるスピーチの内容は裏面をご覧ください。

平成30年度事業計画

■交換学生事業

- オーストラリア・ペンリス市(高校生)
 - 藤枝市学生の派遣 7月27日(金)～8月17日(金)
 - ペンリス市学生の受け入れ 9月14日(金)～10月5日(金)
- 韓国・楊州市(高校生)
 - 藤枝市学生の派遣 8月2日(木)～8月9日(木)
 - 楊州市学生の受け入れ 7月19日(木)～7月26日(木)



■語学講座

【英会話】

初級Ⅰ	火曜日	19:00～20:30	5月15日開講	(全20回)
初級Ⅱ	水曜日	19:00～20:30	5月16日開講	(全20回)
中級	金曜日	13:00～14:30	5月18日開講	(全20回)
上級	金曜日	10:00～11:30	5月18日開講	(全20回)
いろいろなシーンで英会話	土曜日	10:00～11:30	5月19日開講	(全20回)

【韓国語】

初級	第2.4木曜日	19:00～20:30	5月17日開講	(全20回)
中級	第1.3木曜日	19:00～20:30	5月24日開講	(全20回)

■国際化啓発事業

- 国際交流セミナー 「絵本から見るアメリカの言語と文化」 7月7日(土)
「世界の料理講座」 10月28日(日)
- アメリカ・ライス大学学生ホームステイ&交流 6月26日(火)～28日(木)
- 在住外国人との親善交流バーベキュー 9月30日(日)
- 外国人留学生(静岡産業大学)ホームステイ 11月10日(土)～11日(日)
- 世界の国と文化を知ろう 2月17日(日)

■広報事業

- FIFS NEWSの発行
- ホームページの運営
- Facebookの運営

[藤枝市国際友好協会事務局] AM9:00 - PM4:00

〒426-0034 藤枝市駅前2-1-5 文化センター2F

☎054-270-3232 ☎054-646-3330

✉fifs1984@cup.ocn.ne.jp

🌐https://fifsinfo.jimdo.com/



国際ことば学院日本語学校・静岡産業大学
留学生による日本語スピーチを紹介します



5名の学生にスピーチをして頂きました。今回は代表して2名のスピーチを掲載します。
学生の皆様ありがとうございました。

【掃除のすすめ】

人生には、楽しいこともあれば、苦しいこともあります。去年の7月、私は留学生として、日本に
来ました。初めて家族から離れて、大変なバイトをして、ひとり暮らしをするようになりました。
“毎日がつまらない” “いくら寝ても疲れが取れない” “体が鉛のように重い”こんな 消極的なことば
ばかり頭の中に流れていて、好きなアニメを見たり、遊びに行っても、ましになりません。

ある時、“早く今の状態を変えないと、私、本当に勉強を諦めて、帰国することになってしまうん
じゃないか”と考えました。私はインターネットでたくさんの「心のなぐさめ方」を調べたり、経験
したりした末、やっと効果がある方法が見つかりました。心が疲れて、やる気がわかないとき、掃除
がオススメです。

多分、皆さんにとって、掃除するのは面倒ですが、ホコリが取れると、気分スッキリ、簡単に達成
感を味わえます。自分の周りをきれいにすると、心まできれいになったような感じがします。手を動
かして、嫌なことを考えずに進めると、掃除には嬉しい効果がたくさんあります。

ステップ1. まず、窓を開けましょう。ずっと部屋にこもって過ごしていると、空気の流れが停滞してしま
います。部屋の中に嫌な空気が充満して、ますます気分が悪くなります。窓を開けて、重い空気を放出して、空
気を入れ換えましょう。私は、このステップ1だけで、心はなんとか、ましになりました。

ステップ2. 次はベッドをはじめ、キッチンやトイレもキレイにしましょう。スマホや読みかけの本をかたづ
けて、ゲーム、充電コードを定位置に置き、シーツとカバーも取り替えてみましょう。自分が今いるところ
から半径50センチのところからキレイにしましょう。髪の毛、小さなゴミも取り除いて、テレビのリモ
コンのホコリ、蛇口も軽く拭きましょう。

掃除を実践するコツは“とりあえず、ちょっとやってみよう”の精神です。窓をあけて、ホコリを取るなど、ど
んな小さなことでもいいので“できたこと”を数えましょう。その際は、「やったー」「できたー」と大げさに喜ぶこと
も忘れずに。きちんとできなくていいんです。今の自分でできることをすれば、それでも十分。

疲れた心を慰めるため、小さな喜びを一つ一つ積み重ねていきたいです。日本の生活は大変なことも多いですが日
本での留学生活を楽しみたいと思います。



国際ことば学院

マイホン アンさん
(ベトナム人)

【日本で学んだことや気づいたこと】

2014年の秋、私は日本に着きました。静岡市で生活して、アルバイトをしながら日本語学校に
通っていました。一年半ぐらい、日本語を勉強しただけではなく、日本の文化も学びました。優し
い街で日本人の優しさを感じました。

ある日、朝出かける時、日本人は「おはようございます」と挨拶してくれました。「えー、どう
して知らない人なのに挨拶してくれたんだろう」と疑問に思いました。みなさんは知らない人に
挨拶をしますか。私はインドネシアにいた時、知らない人に挨拶しませんでした。でも、それがき
っかけで私は自分から声をかけることを日本で学びました。挨拶やお詫びなど、自分から言
い始めます。日本人はそういう気持ちを持っていると思っています。

私は初めて自転車に乗った時、驚いたことがありました。道路を横切るとき、ボタンを押すと青
い信号になることは全然わかりませんでした。ずっと、5分ぐらい待っても青い信号になりませ
んでした。次の日、自転車で先輩と一緒に出かけました。先輩がそのボタンを押したら、一分で道
路を横切ることができました。ものすごく驚き、日本の交通道路は素晴らしいと思いました。

日本の交通の種別による分類として、自動車専用道路、自転車専用道路、歩行者専用道路、自転車歩行者専用道
路があります。私の国ではそういう素晴らしい交通道路がありません。そのため、日本に比べ、インドネシアでは交通
事故が多く起こります。また、私は車いすの人が一人で外へ出かけるのを初めて見ました。バスや電車にも乗るこ
とができます。そして、一人でも車の運転ができます。日本の乗り物は洗練された技術で作られました。私の国ではそ
ういう素晴らしい交通道路や乗り物がありません。その経験から、日本人は相手の気持ちを大事にする意識が高いと
いうことに気づきました。将来インドネシアに帰国したときに、日本で学んだことを生かせるように努力したいと考
えています。



静岡産業大学

リジャニ
アギスタさん
(インドネシア人)